

# 新型灯油スマートセンサー ゼロस्पેックが販売開始

## 給油のタイミング見極め効率配送

灯油スマートセンサー

ーと自動発注配送管理システムを提供するゼロस्पેック（札幌市中央区、多田満朗社長）

は8月31日、新型の灯油スマートセンサーの販売を開始した。計測方式を変更することで、結露や汚れの付着、油の揮発成分の影響を受けにくくなり、従来品よりも計測制度の安定が期待できる。

従来、灯油のホームタンクなどの残量確認は、設置先に足を運ぶ必要がある、定期配送のタイミングを見極めるのが難しいという課題があった。燃料油価格の高騰や温暖化の影響

響で、需要家の灯油使用量は節約傾向にあるが、灯油配送は使用量に関係なく定期配送されるケースも多く、配送コストを考慮すると、採算が合わないと言う販売業者もある。

このような課題に対して、灯油スマートセンサーと配送管理システムを活用することで、本当に必要な給油のタイミングを見極められるようになった。灯油切れを発生させず、無駄な配送を減らすことができる。

同社は2020年10月に、灯油タンクのキャップを兼ねた灯油スマートセンサーと、自動発注配送管理システム「GONOW」をリリース。センサーは1日に8回在庫を計測し、1日2回、システムに送信する。



灯油タンクのキャップを兼ねたセンサー